

令和4年度【給付型奨学金(返還が不要)】募集一覧

学生支援課 奨学支援係

☆ 各財団から案内が届き次第、この一覧を随時更新しています。

希望者は「学生支援課 奨学支援係の窓口」で申請書類を受け取ってください。(※財団名にリンクのついている先は、財団HPよりダウンロードしてください)

※申請期限の欄に「直接応募」となっている奨学金については、各自が奨学団体へ期限必着で申請してください。

※掲載している奨学金は基本的に日本人学生対象となります。留学生の奨学金については留学生支援係に問い合わせください。

令和5年3月16日

No	奨学団体名	募集内容等			給付 貸与	海外留 学 奨学金	併給	留学生 申請可 否	申請期限	備 考
		応募対象	応募人員	奨学金月額						
終 了 終 了 終 了 終 了 終 了 終 了 終 了 終 了 終 了 終 了 終 了 終 了 終 了 終 了 終 了	11	(公財)戸部眞紀財団	学部3年以上・修士・博士 2022年4月1日現在で30歳以下の者で、化学、食品科学、 体育学/スポーツ科学、経営学を専攻する者	45名程度 (内 留学生5名)	50,000円 ※期間は1年間	給付	△	○	直接応募 (2022.5.11)	・給付型奨学金との併給の場合は給付額が半額になる場合 がある。 ・行事への参加、報告書の提出等あり。
	10	(一財)鷹野学術振興財団	学部1～3年・修士1年 科学技術関係を専攻している学生で卒業後は製造業に就職 希望の者	若干名	600,000円(年額) ※期間は1年間	給付	△	○	直接応募 (2022.5.16)	・日本学生支援機構奨学金のみ併給可 ・留学生の場合は、日本語の会話・読み書きに習熟していること。
	9	(一財)上田記念財団	学部3年・修士1年	学内枠 3名	50,000円 ※原則として2年間	給付	○	×	2022.4.15	・学部3年生は23歳未満の者 ・修士1年生は25歳未満の者
	8	公益信託 池田育英会トラス	学部2年生以上・大学院生 愛媛県内の高校卒業者または保護者が愛媛県内に居住して いる者	5名	17,000円 ※正規の最短修学期間	給付	○	×	直接応募 (2022.5.13)	年度終了後、報告書の提出あり。
	7	(公財)吉田育英会 (2022年秋季/2023年春季 予約奨学生募集 <ドクター21>)	修士2年(博士入学希望者)・一貫制2年(3年進学予定者) 2022年9月または2023年4月入学・進学予定者 進学先大学院において自然科学系分野を専攻する者	5名程度	・月額20万円 ・学校納付金実費 ・海外研究活動支援	給付	△	×	直接応募 (2022.4.11)	・2022年4月1日現在、30歳未満である者 ・併給を可能とする給付奨学金に上限(年間100万円)あり。 ・日本学術振興会特別研究員(DC1,DC2ともに)は併給不可。
	6	(公財)吉田育英会 (2022年秋季/2023年春季 予約奨学生募集 <マスター21>)	学部4年(修士・一貫制博士課程入学希望者) 2022年9月または2023年4月入学予定者 進学先大学院において自然科学系分野を専攻する者	学内枠 1名	・月額8万円または 学校納付金実費 ・海外研究活動支援	給付	△	×	2022.4.28	・2022年4月1日現在、27歳未満である者 ・併給を可能とする給付奨学金に上限(年間100万円)あり。 ・行事への参加、報告書の提出等あり。
	5	(公財)古泉財団	学部2年	学内枠 2名程度	20,000円	給付	△	×	2022.4.14	・給付型奨学金との併給不可 ・学力の基準はGPAが2.5以上の者 ・家計基準は世帯人員、就業者の有無等により異なる。
	4	(公財)フジシール財団	学部3年生・修士1年生・学部3年生の留学生 応用化学、機械工学、電気電子工学、高分子工学等の工学系 の学生でパッケージに興味・関心のある者	3名(学部) 1名(修士) 2名(留学生)	50,000円(学部) 60,000円(修士) 100,000円(留学生)	給付	△	○	2022.4.15	・貸与奨学金との併用可。給付型奨学金は海外留学支援奨学金のみ併用可。 ・財団主催の認定式、研修会に出席すること。 ・報告書等の提出を求められることがあります。
	3	(公財)本庄国際奨学財団 (2022年度海外留学日本人大学院生 奨学金)	学部・修士・博士(年齢制限あり) 2022年9月以降海外の大学院に在籍または入学する者 大学院修了後、日本で仕事をする意思のある者	3～5名	・20万円を1～2年間 ・18万円を3年間 ・15万円を4～5年間	給付	○	×	直接応募 (2022.4.30)	・月額はいずれかのコースを選択 ・留学先の指定はないが、語学研修は不可 ・2カ月に1回レポート提出、6カ月に1回オンラインによる面談あり。
	2	(公財)旭硝子財団	修士1年・博士1年 一貫制博士1年は修士枠、一貫制博士3年は博士枠にて応募可	学内枠 各1名	100,000円(修士) 120,000円(博士)	給付	△	×	2022.5.9	・他機関から月額12万以上の併給不可 ・7月20日(水)開催の授与式に参加できる者
	1	(公財)昭瀝記念財団	学部2年生以上・大学院生 理工学を学ぶ者	学内枠 6～7名程度	25,000円 ※期間は1年間	給付	○	×	2022.4.15	・年1回程度交流会の参加あり。 ・報告書等の提出あり。